

- ◆夏イベント開催報告
- ★動員報告
- ◆電機連合東京地方協議会
青年女性委員会第35回
定期総会報告



発行所：
電機連合東京地方協議会
青年女性委員会
東京都千代田区内幸町1-3-1
電話：03 (4330) 0738
編集発行人：杉本 裕磨
電機東京URL：https://www.jei.jp/tokyo/

夏イベント 第50回 みんなの広場

日時 2024年7月27日(土)
12:00~15:00

場所 東京都日野市 富士電機
東京工場内テクノホール

「親子でわくわく夏祭り」開催報告



猛暑と不安定な天気が続いた、2024年7月。涼しくかつ天気を気にせず、お子様との夏休みの思い出を作ることができるイベントを目指して、みんなの広場夏イベントでは「親子でわくわく夏祭り」を開催しました。

今回青年女性委員会では、東京都日野市の富士電機 東京工場内テクノホールをお借りして、縁日とポッチャを楽しむファミリー向けイベントを企画。猛暑が続き屋外で過ごすこと自体が難しくなりつつある今、熱中症や天候を気にせず参加できるとのことで、たくさんの組合員とご家族様にご参加いただくことができました。

多くの子供たちが浴衣や甚平を着て来場いただき、テクノホールは一気に夏祭り会場へと様変わり!

縁日には「焼きそば」「たこ焼き」「唐揚げ」「焼きとうもろこし」「フランクフルト」「わたあめ」「チョコバナナ」「射的」「輪投げ」「ヨーヨー釣り」の屋台を準備。お食事系の屋台の中では「焼きそば」と「たこ焼き」が大人気で、あっという間に売り切れてしまいました。遊戯系の屋台は何回でも遊ぶことができたため、開会から閉会まで遊び続ける子どもも多く、特に「射的」は担当メンバーが休憩をとることができないほどの盛況ぶりでした。



ポッチャのコートでは全4試合が開催され、大人と子供が入り乱れて熱戦が繰り広げられました。試合後のコートは自由に遊べるように開放していたため、親子で何度もポッチャを楽しんでいる方もいました。

最後は全員で集合写真撮影!その後はギリギリまで会場で遊ぶ方もいれば、ちょうど立川で花火大会が開催されていたこともあり、夏祭りをはしごするご家族も多くいらっしゃいました。

参加者のみなさんのご協力で、集合型夏イベントを無事に終えることができました。

参加者からの感想

イベント後のアンケートでお寄せいただいた感想を一部ご紹介します。



子供がまだ小さいので、涼しい室内で夏祭りを楽しむことができて良かったです

最近は暑すぎるので、外のイベントに行くことができませんでした。なので、涼しい屋内で屋台やポッチャを楽しめて非常にありがたい機会でした



ポッチャを初めてやってみましたがとても楽しかったです！これからもマイナースポーツなどと触れ合う機会を作ってもらえると嬉しい！



射的や輪投げが何回でも遊ぶことができ、スタッフの方も親切だったので子供が飽きずに楽しんでいました！



イベントの様子をご紹介します！



わたあめづくりに挑戦！



ポッチャで大盛り上がり！



抽選会で豪華景品ゲット！親子で記念撮影



関連諸団体活動参加報告

電機連合2024年平和行動 in 広島

日時 2024年8月4日(日)~6日(火)

場所 平和記念資料館、江田島海上自衛隊(旧海軍兵学校)など

●青年女性委員会から2名参加

平和行動は連合主催の活動で、毎年、沖縄／広島／長崎／根室の4カ所で、戦争や米軍基地、原爆や北方領土などに係る歴史の語り継ぎや人類の恒久平和を目的とし、本活動に取り組んでいます。

平和行動in広島では、全国からおよそ1800名程度の関係者が集まり、1945年の太平洋戦争末期に広島に投下された原爆の歴史や、地域の実状を、海軍兵学校や平和記念資料館の訪問、平和記念式典(広島市原爆死没者慰霊式並びに平和祈念式)の参加を通して学びました。

私自身、初めての広島訪問でしたが、戦争の歴史が刻まれた場に立ち、それらの記憶を見て、聞いて学び直したこの3日間は大変価値のある時間となりました。そして、本活動を通して、戦争の記憶が風化しつつある現代において、私たち一人ひとりが平和の願いを未来に託していく必要があると、強く感じました。

(沖電気 森 一晃)



電機連合東京地方協議会

青年女性委員会 第35回 定期総会開催報告

2024年9月21日(土)に電機連合会館(幸ビル)にて『第35回定期総会』を開催いたしました。総会では2023年度活動報告、2024年度活動方針及び青年女性委員会役員が承認されました。今年度も活動方針に則り精力的に活動する所存です。

また、本総会で退任された委員の方々に心より感謝申し上げるとともに、今後より一層のご活躍を祈念いたします。



委員長就任にあたって



第35期委員長
杉本 裕磨さん

青年女性委員会には33期から参加し、常任委員を1年、副委員長を1年担当し、今年度第35期に青年女性委員会 委員長を拝命いたしました。

第35期は継続6名、新規14名の、計20名の体制で活動してまいります。三役を中心に継続メンバーの経験を生かしつつ、今年から参加される常任委員の新しい観点でのアイデアも取り入れ、楽しみながら積極的に取り組んでまいります。長年紡がれてきた青年女性委員会の歴史と、その活動を作り上げた先輩方の努力に敬意を表しつつ、新たな歴史を私たちの手で作り上げていけたらと思っています。

1年間という短い期間ではありますが、日頃の業務では関わることのない方たちと所属組織を超えて関わるなかで、常任委員の皆さんには新しい知見や繋がりを感じてほしいと考えています。

東京地協加盟単組の組合員の皆さんのために、という前提はもちろんありますが、何より「自分が楽しむ」ということを、第35期では大切にしながら活動していけたらと思います。第35期でも、参加者の方々に楽しんでいただけるイベントを企画/運営してまいりますので、引き続き、ご支援・ご協力の程、よろしくお願いたします。(第35期委員長 エフサステクノロジーズ労働組合 杉本 裕磨)

青年女性委員会 第35期 常任委員を紹介します!

 <p>杉本 裕磨 委員長 エフサステクノロジーズ</p>	 <p>田 碧佳 副委員長 日立システムズ</p>	 <p>小林 未来 副委員長 NECネクサソリューションズ</p>	 <p>森 一晃 副委員長 沖電気工業 芝浦支部</p>	 <p>木嶋 なつき 事務局長 日立グローバルライフソリューションズ</p>
 <p>叶野 英俊 常任委員 日立ソリューションズ テクノロジー</p>	 <p>古市 明日香 常任委員 NECネットエスアイ</p>	 <p>柏瀬 修平 常任委員 日立ビルシステム</p>	 <p>正木 愛美 常任委員 日立製作所本社</p>	 <p>久島 健太 常任委員 パナソニック産機システムズ</p>
 <p>柏木 ゆり 常任委員 コニカミノルタ 関東</p>	 <p>安住 彩奈 常任委員 太陽誘電モバイルテクノロジー</p>	 <p>浅野 公聖 常任委員 NECネットワークセンサ</p>	 <p>菅谷 慎 常任委員 ティアック</p>	 <p>安井 隆馬 常任委員 サクサ</p>
 <p>金谷 翼 常任委員 SMK 東京支部</p>	 <p>太田 守侑 常任委員 明電舎 広域支部</p>	 <p>中村 峻平 常任委員 東芝テック本社</p>	 <p>木下 聡子 常任委員 パナソニックエレクトリックワークス</p>	 <p>樋口 貢 常任委員 東芝エレベーター</p>

2024年度 活動方針

1. 所属組合の枠を超えた組合員同士のつながりを生み出す場として、一組織でも多く参加してもらえよう、組合員のニーズに沿ったイベントを企画・運営し、満足度向上をはかります。また、組合員同士の交流を促し、組合活動への参画意識向上、組合活動の活性化につなげていきます。
2. 青年女性委員会の活動をより広く伝えるために、加盟単組と連携し効果的かつ迅速な広報活動に努めます。インターネットや機関紙などを有効活用し、分かりやすく的確な情報発信を積極的に実施していきます。
3. 常任委員一人ひとりが、所属組合の枠を超えた連携の中で、幅広い知見ややりがいを共有できる場として、青年女性委員会がより魅力的な組織になることを目指します。また、活動の中で常任委員自身の成長と後進育成を意識し、継続性の高い組織となることで、青年女性委員会ならびに電機連合東京地方協議会全体の活性化につなげていきます。
4. あらゆる立場の人が尊重しあい平等に活躍できる社会を目指し、その実現に向け取り組んでいきます。第3次男女平等政策(電機連合)に掲げられている諸課題について認識するとともに、関係諸団体の主催する男女平等参画社会推進活動への参加を通じて、理解を深めていきます。
5. 電機連合や連合東京など各種関係諸団体の活動に積極的に参加し、知識を深め人脈を広げることで、組織を超えた活発な意見交換の機会を創出し、新たな知見や広い視野の獲得、種々の課題への理解を深め、電機連合東京地方協議会の発展に寄与していきます。
6. 新しい会議方式、イベント運営、広報活動等を常に考え実践することで、所属組合の今後の活動の参考となるよう努めていきます。

2024年度 年間活動計画

9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
★定期総会(9/21)											
★冬イベント(12/21)											
★夏イベント(7/26or27予定)											
▲(10月)								▲(4月)			
★: 青年女性委員会 ▲: 機関誌「きんのたまご」											

講演会報告



定期総会後は、NECグループ連合 中央執行委員長の塩田明様より、「組合活動で得られる人生で大切なこと」と題し、ご講演いただきました。

まずは、人生100年時代に求められるスキルとして「社会人基礎力」と「業界等の特性に応じた能力」の2つをご紹介します。これらのスキルを身に付ける場として、青年女性委員会をはじめ組合活動は非常に最適な場であるとのこと。だからこそ、なんとなく組合活動に携わるのではなく「自分の成長に生かそう」と意識し臨むことが自身のキャリア、さらには人生において重要になるのだと学ぶことができました。

この講演を通し、特に第35期から初参加となる常任委員にとって、今後の青年女性委員会の活動への期待がさらに高まったのではないかと思います。

青年女性委員会の活動を通じて

まず初めに、第34期としての活動を無事に終えることができましたことを、心より感謝申し上げます。また、青年女性委員会の活動にご支援いただきました皆様に、深く感謝の意を表します。

この3年間、青年女性委員としての活動を通じて、単組では得られない貴重な経験を積むことができたことに加え、本当に素晴らしい仲間たちと出会うことができました。コロナ禍を乗り越え、徐々に以前の活動を取り戻す中で、手探りな部分も多くありましたが、積極的に活動に参加いただけるメンバーに恵まれたこともあり、常任委員一人ひとりが柔軟な考え方でアイデアを出し合い、少しでも組合員が楽しめるイベントの企画・運営に努めることができました。

イベント企画の過程で、さまざまな判断に迷う局面もありましたが、その難しい局面を乗り越えられたのは、諸先輩方から受け継いだ知恵と、常任委員一人ひとりの努力の賜物だと思っています。

次世代を担う青年女性委員会だからこそ、前例にとらわれず、新しい発想で前向きにチャレンジしていただければと思います。新しい常任委員の皆さんが楽しさややりがいを共有しながらご活躍されることを願うとともに、第35期という節目を迎える青年女性委員会の活動がさらに発展することを心より祈っています。

(第34期委員長 NEC ネットズエスアイ労働組合 星光太郎)

